

(様式1)

令和7年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第一中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>○「あいさつの中」「ボランティアの中」「歌う一中」を校訓とし教育活動に取り組み社会に貢献できる生徒を育成する。 ○人権尊重教育推進校として令和5、6年度の研究成果と課題をもとに「人権意識とウェルビーイングの向上」をテーマとして人権教育の推進に取り組む。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>○区の施策で実施している第1学年の「夏季集中講座」を、第2学年においても実施することで「基礎学力の定着と家庭学習の習慣化」を図る。また、長期休業中、放課後を利用し、数学の学力向上に向け補充教室を実施する。 ○生徒のプレゼン能力を向上させるために、「プレゼンテーション授業」を行うと共に、講師を招聘し教員の研修を行う。 ○特別支援学級生徒の自己達成感を育成するため、漢字検定の受験を支援する。</p>	<p>○文化的活動の充実 ・学習発表会舞台の部、展示の部の活性化を図ることで生徒の豊かな情緒教育の向上を図る。 ・合唱コンクールでは専門家に審査を依頼し質の向上を図ることで「歌う一中」の意識を高める。 ○キャリア教育の推進 ・「全校ハローワーク」「職場訪問」「勤労留学」「勤労留学報告会」等、外部団体と連携を図りキャリア教育の充実に取り組む。 ○伝統文化学習の充実 ・音楽の授業において外部人材を活用し三味線を行い日本の伝統文化への理解を深め郷土を愛する心情を育てる。 ○外部人材の活用 ・運動会での伝統種目である「ダンス」の技能向上を図るために講師を招聘し取り組む。 ・道徳授業の充実を図るために道徳授業地区公開講座に講師を招聘しテーマに沿った講演を行う。</p>	<p>○生徒理解を深める ・ハイパーQ-U等を活用した、互いに認め合える学級集団づくりを充実させる。 ・講師を招聘しQ-Uアセスメントを行い、ハイパーQ-Uの結果を基にした学級経営、学年経営を図る。 ○生徒会・防災部・ボランティア部の活動支援（社会性育成の充実） ・「ボランティアの中」を実践し地域と連携した奉仕活動の実践 ・地域町会と連携した防災教育の充実を図る。 ・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心和む学習環境を整え自然愛護の心情を育てる。</p>

令和6年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	57.4	46.7	61.4	63.2	78.2	58.2	37.0	49.8	43.5	48.3
区	62.4	49.9	66.1	64.2	79.4	63.3	45.4	57.4	51.7	55.4
区との比較	▲ 5.0	▲ 3.2	▲ 4.7	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 5.1	▲ 8.4	▲ 7.6	▲ 8.2	▲ 7.1
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	66.4	48.0	54.5	45.7	50.6					
区	68.4	49.0	55.8	48.3	54.0					
区との比較	▲ 2.0	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 2.6	▲ 3.4					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学
自校	57	55
全国（公立）	58.1	52.5
全国（公立）との比較	▲ 1.1	2.5

※学校の結果は整数で示されています。